

# ひょっとしたら認知症かも？ 早期発見が大切です！

## 自分でチェック

変化はゆっくり現れることが多いので、1年前の状態と比べてみるとよいでしょう。

- ものをなくしてしまうことが多くなり、いつも探し物をしている。
- 財布や通帳など大事なものをなくすることがある。
- 曜日や日付を何度も確認しないと忘れてしまう。
- 料理の味が変わったと家族に言われた。
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうか分からなくなることがある。
- リモコンや洗濯機などの電化製品の操作がうまくできない。
- いらいらして怒りっぽくなった。
- 趣味や好きなテレビ番組を楽しめなくなった。
- 一人でいるのが不安になったり、外出したりするのがおっくうになった。

一つでもチェックがあれば、  
地域包括支援センター(☎893-6426)へ

## 家族・身近な人でチェック

認知症による変化は、本人よりも周りが先に気づく場合も多いものです。家族や身近な人がチェックしてみましょう。

- しまい忘れが多く、いつも探し物をしている。
- 財布や通帳などをなくして、盗まれたと人を疑う。
- 曜日や日付が分からず何度も確認する。
- 料理の味が変わったり、準備に時間がかかるようになった。
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうか分からなくなることがある。
- リモコンや洗濯機などの電化製品の操作がうまくできない。
- 失敗を指摘されると隠そうとしたり、ささいなことで怒りようになった。
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった。
- 同じことを何度も繰り返して話したり、聞いたりする。

## 電話で気軽に無料チェック!

市では40歳以上を対象にした頭の元気度チェックを行っています。自分でコールセンターに電話をかけ、オペレーターからの単語を覚えたり、思い出したり、選んだりする問題に答えてもらいます。自宅にいながら電話で簡単にチェックができます。定員 500人(先着順) 申込・☎ 高齢介護課☎893-6400



# 早期対応・早期治療へ 地域で支える 地域で見守る

## 認知症初期集中支援チームを設置

地域包括支援センター内に「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の人(疑いのある人)や、その家族に対して、専門職であるチーム員が早期対応・早期治療

療に向けた支援を行っています。

**日時** 月～金曜日(祝日除く) 9:00～17:30  
**☎** 地域包括支援センター☎893-6426

## ①徘徊高齢者等SOSネットワーク事業

徘徊のために行方が分からなくなった人をできるだけ早く発見できるように、関係機関にFAXやメールで捜索の協力を依頼するシステムです。事前登録が必要です。

**対象** 65歳以上の市民、65歳未満の障がい者手帳所持者等

## ②認知症高齢者見守りQRコードシール交付事業

徘徊する可能性のある高齢者が外出し行方不明となった

とき、または警察等の関係機関で保護されたとき、早期の安全確保や身元の判明につなげるために、スマートフォン等で読み取ると交野市の連絡先等が表示されるQRコードシールを交付します。

また、この事業の利用者は、日常生活における偶発的な事故により、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金が支払われる、賠償責任保険へ加入することもできます。

**対象** 認知症などにより徘徊する可能性がある、おおむね65歳以上の人

**費用** 無料

※①②は同時申し込みをお勧めしています

## ③高齢者家族やすらぎ支援事業

家族の介護疲れ等で休息が必要なときや外出時に「安らぎ支援員」が認知症の高齢者等のお宅を訪問して、話し相手や見守りを行い、家族を支援します(直接の介護は行いません)。

**対象** 在宅で生活しているおおむね65歳以上の認知症の高齢者で、見守りや話し相手を必要とする人

**利用日時** 月～金曜日(祝日除く) 9:30～17:00  
1か月に10時間以内(1回で5時間以内)

**費用** 1時間当たり80円

## ④認知症サポーターの養成・登録

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする人を養成し、実際に認知症の人の支援活動を行ってくれる人たちの登録制度を設けています。認知症について学びたい、認知症の人のお手伝いがしたい人はお問い合わせください。



## イベント

### 世界アルツハイマーデー(9/21) 介護者家族向け認知症講座

今回は、仕事と介護の両立に向けて、自身もまた、介護者家族と認知症専門医として両立されている松本院長にお話をさせていただきます。

**日時** 9/21(水)14:00～15:30(受付開始13:30～)

**場所** ゆうゆうセンター 4階 交流ホール

**内容** ・基調講演「介護と仕事の両立支援について～医師として、介護者家族として～」  
・介護者家族へのインタビュー

**講師** 松本診療所(ものわすれクリニック) 松本一平院長

**対象** 市内在住・在勤・在学の人 **定員** 150人

**費用** 無料

**申込** 9/14(水)までに地域包括支援センターに電話

**共催** 地域包括支援センター・交野市医師会・交野市歯科医師会・北河内薬剤師会・大阪市北エリア連携型認知症疾患医療センター

## ⑤「あなたの身近な医療と介護の相談窓口」パンフレットを配布

医療や介護の心配ごとを相談できる、市内の医療関係機関(医療機関、歯科医院、薬局、訪問看護ステーション)およびケアマネジャー事業所を掲載しています。地域包括支援センター(ゆうゆうセンター 1階)で配布しています。

## ⑥交野市認知症サポーターステッカー交付事業

## ⑦交野市認知症地域支援ガイドブックの配布(認知症ケアパス)

## ⑧認知症地域支援推進員の配置

☎ ①②高齢介護課 ☎893-6400

☎ ③社会福祉協議会 ☎895-1185

☎ ④～⑧地域包括支援センター ☎893-6426

## はまゆりの会と本人ミーティング合同イベント にじ★カフェ音楽会

すてきな曲を聴きながら、同じ立場の人たちとお話をしたり、ご家族と一緒にゆっくりコーヒーを飲んだり、思い思いのひとときを過ごしてリフレッシュしましょう。

**日時** 9/26(月)10:00～16:00

※出入り自由。お好きな時間にお越しください。

**場所** ゆうゆうセンター 1階 レストランスペース(「にじ★カフェ」内)

**対象** 認知症の人や介護者家族等

**費用** 無料(ドリンク代は実費)



## 作品募集

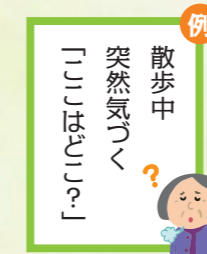
### かたの認知症カルタ

### ～五・七・五の読み札大募集～

認知症への偏見をなくし、楽しく正しく認知症を学ぶためのカルタを作成します。

**募集要項**

**テーマ** 認知症に関連する日常の風景やエピソード、本人や家族の思い等を川柳(五・七・五)で表現



**応募期間** 9/1(木)～12/15(木)

**応募方法**

▷ **応募用紙**

応募用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAXで応募。  
※応募用紙は、社会福祉協議会ホームページからダウンロード。地域包括支援センター窓口で用紙を設置。

▷ **メール**

件名に「交野市認知症カルタ」、本文に①氏名②年齢③住所④電話番号⑤川柳(最大3句まで)を記入。

✉ orange@katano-shakyo.com